

東剣居発第 29 号
令和 5 年 1 月 23 日

評議員
理事 各位
役員

一般財団法人
東京都剣道連盟居合道部会
会長 伊藤 繁男

第 59 回 東京都居合道大会
第 19 回 全剣連創立 50 周年記念杯争奪戦

標記の件につき、下記の通り実施いたします。

1. 主催 一般社団法人東京都剣道連盟居合道部会
2. 日時 令和 5 年 4 月 1 日(土) 9 時 00 分 受付開始 (開門 9 時 00 分)
9 時 30 分 審判会議 大武道場正面
9 時 45 分 開会式
3. 会場 東京武道館大武道場 東京都足立区綾瀬 3-20-1
4. 種目
 - (1) 団体対抗試合
 - 参加チームを予め抽選により組み合わせ、トーナメント戦を実施し優勝、二位、三位(2 チーム)を決定する。
 - チーム編成 各支部 1 チームとする。
但し支部人数 50 名以上の場合は 2 チームまで可
(令和 4 年 11 月末時点の登録会員人数とする)
1 チームは、3 名編成とし、先鋒 『二段以下』
中堅 『三、四段』
大将 『五、六段』
 - 前回優勝チーム(新宿)は、優勝杯の返還をお願いします。
 - (2) 個人戦
 - 段外～六段 (団体戦出場者は参加できません)
 - 二回戦まで行います。
 - (3) 七段演武 自由技 5 本とする。
 - (4) 八段模範演武 自由技 5 本とする。
 - (5) 段位は、令和 5 年 1 月末日現在とする。

5. 服 装

- (1) 選手は、上下同色の稽古着(筒袖)、袴を着用し、左胸部に支部名の入った名札を付けること。
- (2) 個人演武、模範演武は、紋服とする。

6. 試合、審判方法

- (1) 試合方法は、「全日本剣道連盟居合道試合・審判規則及び細則」に準ずる。
- (2) 団体戦は全日本居合道大会と同じ各段別に行う得点方式とする。
 - ① 演武本数は5本、古流自由技2本を先に演武し、次に指定技3本を行う。指定技は、「全剣連居合」の中から当日指定する。
 - ② 時間計測を行う。(6分以内)
- (3) 個人戦は初段以下自由技5本とし、二段以上は団体戦に準ずる。但し時間計測は行わない。
- (4) 審判員
当日参加の七段以上の先生の中から委嘱する。(紋服、白足袋とする)
※申し込み後の欠席は、速やかにご連絡願います。

7. 参加資格

参加者は東京都剣道連盟居合道部会の登録会員であること。

8. 申込方法

- (1) 申込期日 令和5年2月12日(日)
- (2) 申込場所 一般財団法人東京都剣道連盟居合道部会 事務局
〒110-0015 東京都台東区東上野 3-24-5 2F
電話 03-5812-9633 FAX 03-5812-9634
メールアドレス: iaido@waltz.ocn.ne.jp
- (3) 申込方法 別紙申込書に必要事項を入力し、支部毎にまとめて申し込むこと。
- (4) 参加費 ○ 団体 ¥9,000 (1チーム)
○ 一般 ¥3,000

※ 申し込み後の取り消しの場合、参加費は頂きます。

※プログラム、昼食、傷害保険料を含む。

※八段の先生方は、参加費不要ですが、申込書には必ず記入してください。

(5) 参加費振り込み

郵便局の振替 口座番号 00160-4-540953

口座名 東京都剣道連盟居合道部会

本大会より申込書はデータで送信していただくようお願いいたします

9. プログラムに広告の掲載をお願いします。原稿を添付してください。

1 頁 ¥10,000

1/2 頁 ¥5,000

1/4 頁 ¥3,000

以 上

ご注意

1. 本大会は、全剣連、都剣連のコロナ感染ガイドラインに沿って運営いたしますが、申込に際しては、ご自身の体調、健康管理に十分注意され決してご無理のないよう自己管理のもとご判断願います。
2. 危険防止 ○ 目釘の点検をし、刀剣取り扱い注意事項を厳守願います。
○ 試合、演武以外での抜刀は禁止といたします。
3. ごみ処理 ○ 弁当の空き箱は、午後 2 時までに受付へ戻してください。
○ ごみ箱は使用禁止です。
ごみは、各自持ち帰ってください。
5. その他 ○ 貴重品、荷物の管理は各自でお願いします。
○ 駐車券は、支部毎に申込みください。
割引券は昼に配布します。
○ 七段以上の先生方の受付は二階となります。